

① 国土交通行政に係る政策体系との関係に関するご指摘

- 国土交通行政全般をカバーする政策体系や国土形成計画、成長戦略等との関係を明らかにすべき。
- 国家戦略的視点が欠けている。

② 事業の目標・指標に関するご指摘

- 指標が細かすぎる。もっと横断的な目標を考えるべき。
- 重点計画の目標は、もっと大きな理念を骨太に定めるという考え方もある。
- 重点目標は抽象的で、達成できたかどうかを直接評価することはできない。
また、個別の施策の評価を積み上げても、計画自体を評価したことにはならない。
- 長期の目標を掲げても抽象論に過ぎない。アウトカム目標だけでは曖昧な計画になる。
目標とそれを達成するための手段、費用の関係について説明できるようにすべき。

③ 重点化に関するご指摘

- 現行計画は「重点」計画ではなく、「包括」計画になっている。
重点化の方針を示した上で、その詳細について議論するのか。
- 重点化とは、優先順位をつける他に、光の当たらない所に光をあてるという側面もある。
- 国民の目線を大切にすべき。
- 国内だけでなく、国際的な視点に基づく検討が重要。
- 地域主権の議論が進む中で、国の計画としての重点計画が担うべき役割について議論をする必要がある。